

こんなとき TEENS！



勉強を頑張りたい！

パソコンを
使えるようになりたい！



働くための
力を身につけたい！



悩み相談を
したい！



勉強を頑張りたい！

学習を自立的に取り組むことが難しいお子さんは多いはず。TEENSでは、分からないところを教えるだけでなく、取り組むまでの予定立てや自力で進めるための方法まで指導し、将来的に自分で学習を進められるような力を養っていきます。

学習支援

その1

宿題にとりくむ

日々の宿題だけでなく、長期休暇時の宿題のサポートも行います。



学習支援

その2

予習・復習をする

自分のペースで、自立的に学習を行うための指導をします。



学習支援

その3

テスト勉強にとりくむ

通常最大3コマが基本ですが、テスト直前は自習時間として参加コマ数を増やすことも可能です。



学習支援

その4

専門教科の勉強をする

料理の専門学校や高等専修学校など…専門的な学校に通うお子さんのための学習フォローも実施しています。



学習支援

その5

資格試験に向け勉強する

英語検定や漢字検定、簿記試験などの検定・資格試験に向けたサポートも行います。



学習支援

その6

文章を書く練習をする

読書感想文やレポート、小論文など、文章を書く課題のフォローも実施しています。



パソコンを使えるようになりたい!

近年、パソコンスキルは生活していく上でも仕事をしていく上でも欠かせない能力のひとつとなりました。TEENSでは、パソコンを操作するためのハードスキルだけでなく、機械の扱い方から使用上のマナーまで指導を行います。

学習支援

その1

Microsoftオフィス

Word・Excel・PowerPointについて、解説動画を見ながら操作練習を行うことができます。



学習支援

その2

タイピング



ホームポジションの指導から始め、正確性の向上やスピードアップなど、目的に合わせたソフトを使いながら練習をしていきます。

お仕事体験

その3

専門コースユーザー

事務職の業務を体験しながら、主にMicrosoftオフィスの操作を学びます。



お仕事体験

その4

専門コースクリエイティブ

主にゲーム制作のお仕事を体験しながら、プログラミングの基礎を身につけていきます。



コラム

学習支援では、動画撮影をしています。

「教えてもらった時は分かったけど、忘れちゃった!」というお子様の声や、「どうやって指導しているのか詳しく知りたい!」という親御様の声にお答えして、TEENSでは学習指導をPC画面上で行い、その内容を動画で撮影しています。セッション後、撮影した動画のURLをメールで親御様にお送りし、セッションのご様子をご確認いただくとともに、家庭学習にお役立ていただけるようになっています。

働くための力を身につけたい！

働くってどういうこと？ 働けるようになるためにはどうすればいいの？ そういった疑問や不安を解消していけるような様々なプログラムをご用意しています。

学習支援

その1

アルバイトを探す

情報サイトや雑誌を見ながら、アルバイトを探す際のコツを教えます。また、したいこと・できることを整理しながらどういった条件で探すべきなのかをナビゲートしていきます。



カイエン隊

その2

実習に参加する



TEENSが独自に開拓した実習先をご紹介し、事前の打ち合わせから実施中～終了後のフォローまで行います。

※現在試験的に実施をしている段階です。

学習支援

その3

就職活動に備える

アルバイトや実習、就職活動などに向けて、履歴書の書き方や面接の受け方の指導を行います。



学習支援

その4

会社でのマナーを知る



シークレットオブサクセスBOOKというTEENS独自の教材を使って、職場での振る舞いを座学で勉強します。

お仕事体験

その5

お仕事体験一般（含・プレティーンズ）

働くためのコミュニケーションスキルや段取り力を、様々な職種を実践的に経験しながら身につけることができるプログラムです。小学校低学年向けに内容をアレンジした「プレティーンズ」というコースもご用意しています。



お仕事体験

その6

専門コースユーザー・ 専門コースクリエイティブ



パソコンを使った業務に取り組みながら、働くためのソフトスキルを身につけていくプログラムです。詳細は2ページを参照。

悩み相談がしたい！

悩み事があるけど相談できる人がいない…そんな人のために、学習支援の時間を利用して個別のカウンセリングの時間を設けることができます。ご利用人数が比較的少ない時間帯の16:00~16:30をハッピーアワーと呼び、お気軽に個別相談をご利用いただくことができます。

※当日の状況により実施が難しい場合もございます。

学習支援

学習支援

その1

日常の悩みを相談したい

学校やご家庭、様々なシーンでの困りごとについてスタッフが1対1でご相談にのります。



その2

進路の悩みを相談したい



どこに進学するのか、あるいは就職するのか、といったような進路のご相談にのります。ご本人のやりたいこと・できることを整理しながら、望ましい進路にナビゲートします。

個別に勉強をみてほしい！

マンツーマンでしっかりと勉強をみてほしい！そんなご要望にお答えして、TEENSでは完全1対1の個別指導コースもご用意しております。

※こちらは放課後等デイサービスとは異なる、全額利用者様負担の民間サービスとなります。

個別指導

個別指導

その1

受験科

原則として、受験学年のお子様を対象に、受験に向けての学習計画から学習指導までをきめ細やかにサポートします。



その2

読み書きそろばん科



基本的な読み書きや計算の学習について、お子様の理解の仕方の傾向をアセスメントしたうえで、オーダーメイドの指導を行います。

セッション活用例

例1

小学6年生 男子 M君

学習支援

お仕事体験

平日は宿題を終わらせて、休憩時間には楽しくおしゃべり

公立小学校の支援級に在籍しているM君。学校の課題はそれほど難しくはありませんが、苦手な国語の宿題がたまにです。学校では特にトラブルはなく毎日平穏なものの、友達と呼べるような人もいません。平日は週に1回学習支援に通い国語の宿題に取り組むとともに、休み時間にはスタッフや年の近い子どもたちと一緒におしゃべりを楽しみます。通い始めたころは宿題と通信教材の勉強のどちらから先に取り組みばよいのか分かりませんでしたが、スタッフから「締め切りが近いものから取り組みましょう」と言われてから優先順位を考える習慣ができてきました。また、学習の時間に余裕がある時にはタイピングの練習も始めており、分からないことを自分でインターネットを使って検索することができるようになりました。

例2

高校3年生 男子 I君

学習支援

お仕事体験

近い将来、働くことを想定してのスキル習得を目指して

普通高校に在籍しているI君。高校卒業後は進学はせず、就職をする予定です。しかし、学校は就職のための指導はあまりしてくれません。そもそもI君自身が「働く」ということイメージがつかない状態だったため、お仕事体験の一般コースに参加して働くことについて学んでいます。お仕事体験の中では挨拶の仕方や敬語の遣い方から、同僚としての同年代の人との付き合い方について指導されています。学習支援の時間には、カウンセリングを利用しながらどんな風に就職活動を進めていくかということから、就活がうまくいかなかった後の進路の相談もしています。近い将来仕事に就くことになる予定のため、他の子どもたちに比べるとスタッフも厳しく現実的な対応をしていますが、その分休憩時間には年の近い大学生インターンのスタッフと、最近流行のゲームの話で盛り上がって息抜きをしています。

例3

小学2年生 女子 Eさん

学習支援

個別指導

漢字が苦手な字が書けない…読み書きそろばん科で丁寧に指導

保育園までは大人しく聞き分けもよかったため、「お利口さん」だったEさんですが、小学校に入り書字で躓いてしまいました。習う漢字が難しくなるにつれて、線が一本多かったり少なかったり、書き順がへんてこりんになったり、バランスが悪くなったり…というようなことが起こりました。先生からは何度も叱られて漢字の宿題にも一生懸命取り組みましたが、どうしてもできずに字を書くこと自体が嫌になってしまいました。1年生の間はTEENSの学習支援に通っていましたが、より密度の高い指導を受けるために個別指導コースの読み書きそろばん科を利用し始めました。マンツーマンで毎回同じ先生が、Eさんの理解の仕方に合う教材を使いながら勉強を教えてくれるので、今では少しずつですが漢字も書けるようになってきました。

例4

中学1年生 男子 C君

学習支援

お仕事体験

平日・休日ともに利用しながら好きなことと勉強の両立を図る

中学では普通級に在籍しながら通級を利用しているC君。勉強はあまり好きではありませんが、テストでは平均点レベル。パソコンが大好きで、家では自分のパソコンでインターネットやゲームで遊んでいます。休日は専門コースクリエイティブに参加し、プログラミングの基礎を学ぶことを楽しみにしています。しかし、家では「テストの点数が悪ければパソコンの使用禁止」というルールがあるため、テスト前2週間の平日は、追加で学習支援に予約を入れてほぼ毎日TEENSに通っています。分からない部分を解説してもらっただけでなく、どの教科のどの部分を重点的に、どういったスケジュールで勉強するかまでスタッフと一緒に相談して決めながらテストに臨むようにしています。

例5

高校1年生 女子 Kさん

学習支援

アルバイトがしたい！求人探しからシフトの申請まで指導

普通高校に通い始めたKさん。そろそろアルバイトがしたいと思い始めました。親御さんが相談にのってくれてはいるものの、反抗期に入ってきたこともあり口論になってしまうこともしばしば。TEENSの学習支援でのカウンセリングの時間を利用して、自分はどんな仕事が好きで、どんな仕事ができる、世の中にはどんな仕事があるのかをスタッフと一緒に整理しました。その後求人サイトを見ながらお仕事を探して、面接のお願いの電話の仕方から履歴書の書き方、実際の面接に向けての指導を受けました。結果は合格となり、なんとか続けられてはいるもののシフトの申請の仕方などの職場でのルールへの理解にも苦戦したため、そういった際はTEENSのスタッフに都度相談をしています。

例6

中学1年生 男子 N君

学習支援

お仕事体験

学校の代わりに居場所として利用

公立中学校の支援級に在籍しているN君。しかし、学校は先生との相性が悪く不登校の状態が続いています。TEENSでは日中支援と呼ばれる、10:30~14:00まで実施しているセッションに参加をしています。学習支援とほぼ同じ内容を受けることができますが、参加しているお子さんの人数も少ないため、比較的静かな環境でマイペースに過ごすことができます。勉強をした後12:00~13:00の昼休憩に、スタッフとおしゃべりできるのが一番の楽しみです。休日のお仕事体験にも参加をしたいのですが、今は空き枠がないのでキャンセルがでて空いた枠に追加で予約を入れて、月に2回程度参加をしています。同年代のお子さんとのコミュニケーションできるよい機会、本人もお仕事体験でもらえる「ポイント」の獲得を目標に、積極的に参加をしています。

例7

小学3年生 男子 T君

お仕事体験

時間をかけながら、同年代とのコミュニケーションの方法を学ぶ

私立の小学校に在籍するT君。同年代とおしゃべりが苦手で、友達がおらず休憩時間はいつも本を読んでいます。前日に見たテレビの話や最新のゲームの話題が、T君にはどうしてもついていけません。理解のある大人が相手であれば、聞かれたことには答えられるものの自分から話しかけることはほとんどありませんでした。お仕事体験は一般コースを小学校低学年向けにアレンジしたプレティーンズに参加中です。始めは子ども同士で話すことが難しく、スタッフが橋渡しをしながらコミュニケーションをとっていました。しかし、「自由なおしゃべり」ではなく、役割分担をする・情報を共有する、といった「目的のあるコミュニケーション」であることに気がつく、元々高かった理解力や判断力を発揮して徐々にですが自分から話せるようになってきました。TEENSでの空き時間には変わらず本を読んだりたまにスタッフと話をするくらいですが、そういった人は他にもいるので安心して過ごすことができます。

例8

中学3年生 女子 Sさん

学習支援

個別指導

お仕事体験

個別指導と学習支援を上手に使い分けて、高校進学を目指す

公立中学校の普通級に在籍するSさん。勉強は苦手ですが、お友達は沢山おり学校には楽しく通うことができます。中学3年生になり、受験に向けて地元の塾に入ったものの、忘れ物が多く「やる気がないなら帰りなさい」と怒られてしまいました。元々お仕事体験にだけ通っていたTEENSでしたが、受験生になったのを機に学習支援と個別指導受験科の利用を開始。週に1回個別指導で90分、主に数学と英語について教わっています。比較的得意だった国語は学習支援の時間に勉強をしています。必要な教材については、帰りがけにスタッフと一緒に確認してメモをとる習慣ができました。学校で補講があり学習支援をお休みしなければならない日が稀にありますが、そういった日は予約サイトから別の日に振替をして継続して勉強する参加できるようにしています。

よくある質問

予約関係

Q.追加で予約をしたいです

- A. 当日朝9時のまで、予約サイトからお申込が可能です。それ以降のご予約はお電話で所属拠点にお問い合わせください。なお、追加予約は受給者証の支給日数を超えないようご注意ください。

Q.予約をキャンセルしたいです

- A. セッション開始時間の24時間前まで予約サイトからキャンセルのお手続きが可能です。それ以降のキャンセルは所属拠点にメール・またはお電話でご連絡ください。なお、継続してキャンセルが発生した場合定期枠をお外しする場合がございますのでご注意ください。

Q.セッションの日に別の予定があるので振り替えたいです

- A. ご予約をキャンセルの上、空き枠のあるご都合のよろしい日に予約のお申込をお願い致します。

定期枠関係

Q.定期枠を増やしたいです

- A. 所属拠点にお問い合わせください。なお、枠が空くまでお待ちいただく可能性がございます。

Q.家庭の事情でしばらくお休みしますが、定期枠は残したままにしたいです

- A. 期間やご事情によりご相談させていただきますが、原則としては2ヶ月以上頻りに休まれる場合は定期枠をお外しさせていただきます。定期枠がない期間は、予約サイトよりご都合のよいセッションにお申込ください。定期的に通えるようになった際に、改めて定期枠のお申込をお願い致します。

セッション内容

Q.お仕事体験に参加をさせたいのですが、体験セッションを受けることは可能ですか

- A. ご契約後の体験セッションは受け付けておりません。お仕事体験・学習支援ともに単発でのご参加も可能ですので、予約サイトよりお申込ください。

Q.お仕事体験の内容を詳しく知りたいです

- A. 実際にご参加いただかないとイメージがつけ辛い部分もありますので、上記の方法で単発でのご参加いただくことをお勧め致します。なお、詳しいプログラムの内容や対象者については当社ウェブサイトをご参照ください。

Q.学習支援では教材は用意してもらえますか

- A. 原則として教材はご家庭でご用意をお願いしております。宿題やドリル、通信教材等内容は問いません。なお、宿題以外の教材については、必ず解答もご持参ください。

Q.親がセッションの様子を見学したいです

- A. お子様だけの時間・空間としたいため、親御様のご見学はご遠慮いただいております。日頃のセッションの様子を報告メールを、学習支援の場合は併せて解説動画をご参照ください。なお、年に1~2回、授業参観を実施しておりますので、その折にご見学いただくことができます。